

令和3年度千葉大学工学部入学者選抜問題

# 総合型選抜

(デザインコース)

## 課題 I (午前)

### 注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで、開いてはいけません。
2. 机の上には、問題冊子、解答用紙、画用紙、配布された物体、募集要項に示された用具、時計、受験票以外のものは置いてはいけません。
3. 解答用紙や画用紙に汚れがある場合、配布された物体に不具合がある場合は、手をあげて申し出てください。解答に支障があると監督者が判断したときは、新しいものと交換します。
4. 問題冊子に印刷または製本の不具合があったら、手をあげて申し出てください。
5. 監督者から指示があったら、解答用紙の受験番号欄に、受験番号を記入してください。画用紙は所定の受験番号欄に受験番号を記入し、横位置に用いて解答してください。
6. 問題の解釈についての質問は一切受け付けません。
7. 解答用紙ならびに画用紙、配布された物体は、解答の有無にかかわらず持ち帰ってはいけません。
8. ペットボトルは開けてはいけません。
9. この冊子は持ち帰ってください。
10. その他、監督者の指示に従ってください。

## 課題 I

### 問 1

配布された物体を効果的に構成し、画用紙に陰影をつけて黒鉛筆で写実的に描きなさい。  
描画にあたっては以下に示す条件を満たすこと。

#### 【配布物】

水の入ったペットボトル、「WATER」と描かれた紙

#### 【条件】

1. 配布された物体の特徴をよくいかしていること。
2. 構成において重力は無視してよい。
3. 各物体の数は任意とする。
4. ペットボトル内の水の量は任意とする。
5. ペットボトルの外にも水がある状態を想定して描く。
6. 「WATER」と描かれた紙は自由に加工してもよい。
7. 画用紙は受験番号欄のない面を用いる。

#### 【描画用具】

学生募集要項に指定された携行品

### 問 2

解答用紙に描画の構成意図を記述しなさい。

令和3年度千葉大学工学部入学者選抜問題

総合型選抜

(デザインコース)

課題 II (午後)

注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで、開いてはいけません。
2. 机の上には、問題冊子、解答用紙、配布された物品、募集要項に示された用具、時計、受験票以外のものは置いてはいけません。
3. 解答用紙に汚れがある場合、配布された物品に不具合がある場合は、手をあげて申し出てください。解答に支障があると監督者が判断したときは、新しいものと交換します。
4. 問題冊子に印刷または製本の不具合があったら、手をあげて申し出てください。
5. 監督者から指示があったら、解答用紙の受験番号欄に、受験番号を記入してください。
6. 問題の解釈についての質問は一切受け付けません。
7. 解答用紙ならびに配布された物品は、解答の有無にかかわらず持ち帰ってはいけません。
8. この冊子は持ち帰ってください。
9. その他、監督者の指示に従ってください。

## 課題II

この問題は発想の豊かさと、それを実現する構想力や造形力をみる。

外出できない時に自宅で飽きずに過ごすことのできるものを構想し試作する。試作にあたっては以下に示す条件を満たすこと。

### 【条件】

1. 配布されたガラス玉は必ず使用する。
2. 使用するガラス玉は配布された数以上を想定してもよい。
3. 試作物は幅 25cm×奥行き 25cm×高さ 10cm の直方体とし、側面には透明プラスチック板を使用する。
4. 試作に用いる材料は、下に示したもののみとする。
5. 材料のスチレンボードとケント紙、プラスチック棒は自由に加工してよい。
6. 板紙はカッターマットとして使用する。
7. 試作物は持ち運んでも簡単には壊れないものとする。

### 【材料】

ガラス玉 3 個、透明プラスチック板 4 枚、スチレンボード 3 枚、ケント紙 3 枚、  
プラスチック棒 1 袋

### 【加工用具】

配布物（メンディングテープ）ならびに学生募集要項に指定された携行品

### 問1

発想の異なる物を 2 種類構想しなさい。それらを解答用紙にスケッチし、各構想のねらいを記述しなさい。スケッチには適宜説明を入れてもよい。

### 問2

構想のうち一つを選び、与えられた材料を用いて試作しなさい。その際、実験的に作成した部材なども捨てずに残しておくこと。なお、作業は立って行ってもよい。